

生活に必要な月増額は3万6773円

# みんなで、声をあげて、 生活向上できるベースアップを！

NEC労組のベースアップ要求（賃金水準改善4000円）は実に5年ぶりです。  
電機労働者懇談会が行った14春闘要求アンケート結果では、生活が「苦しくなった」は63・6%、  
生活に必要な月の増額は、加重平均で3万6773円となっています。

職場から「4月から消費税が8%に上がる。1%相当では足りない、5%、  
6%のベースアップが必要」「住宅ローン、教育費の負担が大きく、生活  
は苦しくなるばかり。生活が上向く賃上げを」「デフレ不況を脱却するた  
めには、大幅賃上げで内需の拡大を。景気の好循環を」などの声を大きく  
あげ、大幅賃上げを獲得し、ペアゼロ春闘からベースアップ春闘への力強い  
第一年度にしていきましょう。



## セカンドキャリア支援制度がリストラ推進制度に？

NECのセカンドキャリア支援制度は従業員の転職支援を目的に1998年に始まりました。  
対象は45～59歳で、選択すると新しい仕事の準備、研修などのために最長2年間の特別休暇を給付、その間70%  
の賃金を支給、更に退職時の年齢に応じて26～3カ月の退職割増金が支払われます。

この制度は過去のリストラでも人減らしの手段にも使われてきましたが、  
第二の人生に進みたい人にとっては『収入を保証されながら新しい仕  
事に挑戦できる』と多くの人々が選択し、農業、パン屋、介護など第二の  
人生に挑戦していきました。

今回の会社提案は特別休暇の目的を新しい人生の準備期間から  
就職活動期間に変え、「就職活動に2年もいらぬ」と1年に短縮し、  
国の助成金がでる就職支援サービスを追加しました。  
そしてキャリアレビュー面談を日常的に上司と行い、選択が決まったら  
退職予定3カ月前に申請書を提出し、特別休暇に入り、就職活動をす  
るというものです。

これでは1万人リストラ時のリストラ面談を年間スケジュール化しただけで、従  
業員を計画的に退職に追い込む制度になりかねません。

1万人リストラから2年経過し、再生するはずだったNECの業績は相変わらず  
低迷し、各種経費の削減、外注費削減、管理職のボーナスカットが常態化し、  
管理職のアウトプレースメント(グループ外転出)まで言い出しています。

業績低迷は経営者の責任にもかかわらず、従業員に押し付ける姿勢ではNECの再生はありません。  
従業員の雇用を守ることこそ企業の最大の社会的責任ではないでしょうか。

### 今度は4社統合？(NESなど7社に続き)

NECは2月10日、NECプロサポート、NECパーチェ  
ングサービス、NECデザイン&プロモーション、NECラ  
ーニングの4社を合併し、本年4月より新会社「NEC マ  
ネジメントパートナー」を発足すると発表しました。発表  
の内容に「このたびの再編により、各社が強みを有する  
業務改善やコスト削減に関するノウハウ・手法を統合  
し…」との記述があり、NESなど7社統合と同様に「統  
合を機に人員削減」が実施される恐れがあります。

ひとりでも入れる労働組合

### 電機・情報ユニオンに相談を

電機・情報ユニオン本部

〒105-0004 東京都港区新橋4-24-3エムエフ新橋601

Tel & Fax 03-6450-1777

Email: denkiunion@gmail.com

URL (<http://www.denki-joho.jp/>)

NEC & 関連労働者ネットワーク 2014年2月

# ELICNEC

(連絡先) 田町: 九野健三 090-9670-1150

玉川: 森 英一 090-4834-6876

府中: 益田武廣 080-3389-0028

ELICNEC URL: <http://www.elicnec.com/>

## 14春闘要求アンケート結果

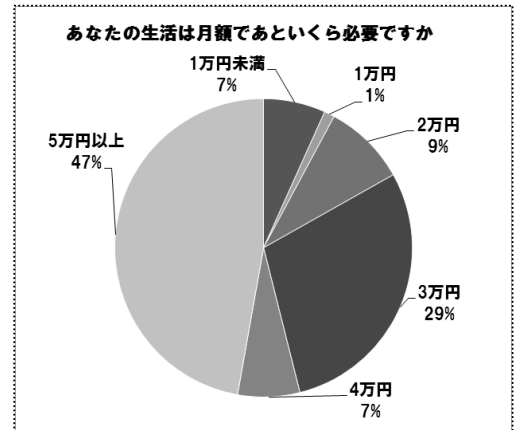
# 約6割「生活が苦しい」 賃上げ必要額「3万円以上」8割超えた！

電機労働者懇談会およびNEC&関連労働者ネットワークの「14春闘要求アンケート」にご協力いただきありがとうございました。NEC及び関連企業のアンケート結果の概要をお知らせします。

回答者の年齢構成は、20代:14%、30代:38%、40代:24%、50代:17%、60代:7%です。

## 約6割が「生活が苦しい」

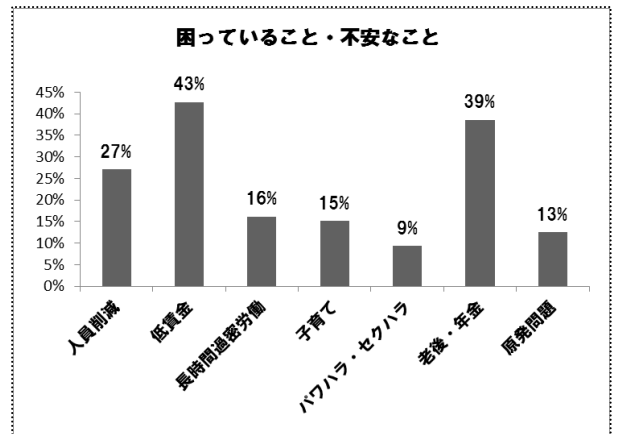
生活実感では、「かなり苦しい」と「やや苦しい」を合わせると58%に達し、特に20代、40代、50代は高い傾向です。また「月額であといくら必要か」では3万円以上の合計が83%（女性95%）と高く、「5万円以上」は47%（女性52%）で昨年より2ポイント増です。この傾向は管理職、雇用延長者、正規、非正規及び、どの年代でも同様の傾向が見られ、家計の苦しさが浮き彫りになっています。今春闘での大幅な賃上げがぜひとも必要です。



## 「不安」のトップは「低賃金」「老後・年金」

「困っていること・不安なこと」のトップは、「低賃金」で、2位「老後・年金」、3位「人員削減」で、30代は「長時間残業」「子育て」が他の年代に比べて高くなっています。また、パワハラ・セクハラは30代以上のどの年代でも回答が寄せられました。

健康問題では、「健康に不安」「病気で通院中」を合わせると3割（30%）で、年代別に見ると30代以上が多くなっています。また、「心の病の不安」と「心の病で通院・治療中」を合わせると約1割（11%）で、「心の病で不安」は全年代に一定層存在し、「心の病で通院・治療中」は40代、50代に多い傾向にあり、ストレスや不安の大きさが実感されます。



また、「14春闘要求アンケート」には、多くの切実な声が寄せられました。その声の一部をお伝えします。

主任以下は残業ができないと貯金ができない。  
定年後が不安。(NEC 男性 50代)

管理職への減給が続いていて賃金が低くて困る。  
(NEC本社、男性 50代)

残業はゼロにしろと言われている。家の建て替えローンがあり、学生の子供もいて本当に生活は苦しい。  
(NEC関連 再雇用 男性 60代)

業務や給料のことを言うと、異動させられパワハラを受けるのではないかと不安。(NEC関連 男性 40代)

経費削減による厳しい残業制限で給料が大幅に下がり、貯金できなくなる状態となって不安です。基本的に仕事の量が減ってないので終わらない、後回し、追い込まれるという悪循環に陥って、精神的プレッシャーも大きい。  
(NEC本社、女性 20代)

NECのSEの一部をNESグループへ異動するという噂を耳にした。本社労働組合としてどう社員の権利を守っていくのか考えてほしい。(NEC本社、男性 30代)

消費税増税に伴う賃上げを望んでいます。  
(NEC本社、男性 20代)

残業代が出ないのはつらいです。(残業規制のため)(NEC本社、男性 20代)

日々の中で人として扱われないようなことを感じています。(NEC 女性 50代)

NESなど7社統合で管理スタッフ部門のリストラが心配、地方NESに入社した人は地元志向があり転勤・配転になると困るのでは。(NEC本社 管理職 50代)

## 職場からの 声

「14春闘要求アンケート」の集計結果の詳細はELICNECホームページをご覧ください。